

中学地理プリント（過去問類似）

南アメリカ・オセアニア州

名前

得点

/8

問1 南アメリカ大陸の西側に連なるアンデス山脈周辺の高地では、人々は厳しい自然環境に合わせて独自の生活文化を築いてきました。この地域で見られる、標高が高いことに起因する気候の特徴と、そこで営まれている産業や生活についての説明として正しいものを選択してください。（2017年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 一年中気温の変化が少なく涼しいため、ラパスなどの高山都市が発達し、毛織物の原料となるアルパカなどが飼育されている。 | 2. 標高が高く降水量が極端に多いため、大規模な稲作が行われ、水辺に適したトナカイが家畜として利用されている。 | 3. 低緯度で一年中高温多湿なため、熱帯雨林が広がり、高地を利用した広大なコーヒーのプランテーションが展開されている。 | 4. 季節による気温差が非常に大きいため、冬の寒さに耐えられるよう、厚い毛を持つラクダが主な移動手段として使われている。 |
|--|---|---|--|

問2 オーストラリア大陸に古くから住んでいる先住民の名称として、適切なものはどれですか。（2016年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|--------|----------|-----------|
| 1. アボリジニ | 2. マオリ | 3. イヌイット | 4. ヒスパニック |
|----------|--------|----------|-----------|

問3 南アメリカ大陸の西側に連なるアンデス山脈の高地では、標高の高い厳しい環境に適応した生活が営まれています。この地域の農業や衣服の特徴について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 標高に合わせて多種類のじゃがいもを栽培し、寒さと強い日差しを防ぐためにアルパカの毛で作った衣服を重ね着している。 | 2. 高温多湿な気候を利用して天然ゴムの採取を行い、風通しを良くするために薄手の綿布を巻いた衣服で生活している。 | 3. 広大な乾燥地帯でオアシス農業を行い、強い日差しと砂ぼこりを防ぐために全身を覆うゆったりとした衣服を着用している。 | 4. 低地の肥沃な土地を利用して大規模な小麦栽培を行い、季節ごとの気温差に対応するために羊毛の衣服を着用している。 |
|---|--|---|---|

問4 世界の諸地域における人口構成の変化について、イギリスとブラジルの予測される傾向を説明したものとして正しいものはどれですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. イギリスでは、総人口の増加などの要因により、2035年時点の生産年齢人口が2010年時点の実数よりも多くなると予測されている。 | 2. ブラジルでは、2035年になっても年少人口割合が1985年当時の水準である約37%を維持し、若者の多い人口構成が続くと予測されている。 | 3. イギリスは先進国であるため、2010年から2035年にかけて、新興国であるブラジルよりも生産年齢人口の割合と実数の両方が大幅に減少する。 | 4. ブラジルでは2035年に向けて老年人口が急増するため、生産年齢人口の割合が、年少人口と老年人口を合わせた割合を下回るようになる。 |
|--|--|---|---|

問5 ブラジルからの輸入総額を1975年から2015年まで5年ごとに調査した統計において、5年前と比較して「輸入総額が増加した」時期の正しい組み合わせはどれですか。（2021年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------|------------------------------------|
| 1. 1975年～1980年、および2005年～2010年の区間 | 2. 1990年～1995年、および1995年～2000年の区間 | 3. 1975年から2015年までのすべての5年区間 | 4. 1980年から1985年、および1990年から1995年の区間 |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------|------------------------------------|

問6 南アメリカ大陸北部を流れ、その流域には広大な熱帯林が広がっている、世界最大の流域面積を持つ河川はどれか。（2019年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|---------|-----------|-------|
| 1. アマゾン川 | 2. ナイル川 | 3. ミシシッピ川 | 4. 長江 |
|----------|---------|-----------|-------|

問7 日本とオーストラリアの貿易関係について述べた次の文のうち、2016年の統計において日本への輸入品目の上位3位までを占める、エネルギー資源および鉱物資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。なお、これらの3品目でオーストラリアからの輸入総額の半分以上を占めています。（2018年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------|--------------|-------------|-----------------|
| 1. 石炭・液化天然ガス・鉄鉱石 | 2. 原油・鉄鉱石・銅鉱 | 3. 石炭・原油・小麦 | 4. 液化天然ガス・羊毛・肉類 |
|------------------|--------------|-------------|-----------------|

問8 南アメリカ大陸の太平洋沿岸に沿って広がる標高の高い山岳地帯では、厳しい自然環境に適応するための生活の知恵が見られます。この地域において、寒さから身を守るための衣服の材料として古くから利用されている動物と、その地域の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2021年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------|---------------------|-------------------------|-----------------------|
| 1. アンデス山脈で飼育されているアルパカ | 2. ヒマラヤ山脈で飼育されているヤク | 3. チベット高原で飼育されているカシミア山羊 | 4. エチオピア高原で飼育されているラクダ |
|-----------------------|---------------------|-------------------------|-----------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 一年中気温の変化が少なく涼しいため、ラパスなどの高山都市が発達し、毛織物の原料となるアルパカなどが飼育されている。	アンデス山脈の高地では「常春」とも表現されるように、一年を通して気温の変化が小さく、冷涼な気候が続きます。このため、熱帯の低地よりも過ごしやすい高地にラパスのような大都市が形成されました。この地域特有の家畜であるリヤマ（主に運搬用）やアルパカ（主に衣類の原料となる毛用）は、高地の厳しい環境に耐えることができるため、人々の生活を支える重要な存在となっています。選択肢にあるトナカイは北極圏、ラクダは主に乾燥帯の動物であり、地域的な特徴が異なります。
問2	答え 1 アボリジニ	オーストラリア大陸の先住民はアボリジニと呼ばれます。彼らは数万年前からこの大陸に住み、自然と共生する独自の文化を築いてきました。ニュージーランドの先住民であるマオリや、北極圏の先住民であるイヌイットとは区別して理解する必要があります。
問3	答え 1 標高に合わせて多種類のじゃがいもを栽培し、寒さと強い日差しを防ぐためにアルパカの毛で作った衣服を重ね着している。	アンデス地方の高地は標高が高いため、低地よりも気温が低く、空気が薄いため日差しが非常に強いという特徴があります。この環境に適応するため、寒さに強いじゃがいもを標高に応じて多種類栽培し、主食としています。また、衣服には現地で飼育されているアルパカの毛が使われ、激しい寒暖差や直射日光から身を守るために重ね着をする工夫が見られます。他の選択肢は熱帯雨林や乾燥帯の生活様式であり、アンデス高地の特徴とは一致しません。
問4	答え 1 イギリスでは、総人口の増加などの要因により、2035年時点の生産年齢人口が2010年時点の実数よりも多くなると予測されている。	人口推計において、イギリスは人口構成比の変化だけでなく総人口の動きも重要です。イギリスの統計では、総人口の増加によって、主要な労働力となる15歳から64歳までの生産年齢人口の実数が2010年よりも2035年の方が増加すると予測されています。一方、ブラジルは「多産多死」から「少産少死」へと急速に移行しており、1985年から2035年の間に年少人口割合が半分以下に激減するという、極めて速いペースでの少子高齢化が予測されています。
問5	答え 1 1975年～1980年、および2005年～2010年の区間	ブラジルからの輸入総額が5年前と比較して増加したのは、1975年→80年、1985年→90年、2000年→05年、2005年→10年の合計4度です。1990年から1995年にかけては輸入額が減少（46百億円から37百億円）しており、増加の事例には当てはまりません。
問6	答え 1 アマゾン川	この川は南アメリカ大陸を流れる世界最大の流域面積を持つ河川である。流域には「セルバ」と呼ばれる広大な熱帯林が広がっている。ナイル川は世界最長の川として知られるアフリカの河川であり、ミシシッピ川は北アメリカ大陸を流れる河川であるため区別が必要である。
問7	答え 1 石炭・液化天然ガス・鉄鉱石	オーストラリアは広大な国土に豊富な鉱物資源を有しており、日本にとって最大の資源供給国の一つです。2016年の統計では、発電や製鉄の原料となる石炭が第1位、次いで火力発電の燃料となる液化天然ガス（LNG）が第2位、鉄鋼業に欠かせない鉄鉱石が第3位となっており、これら上位3品目だけで日本のエネルギーや重工業を支える重要な役割を果たしています。
問8	答え 1 アンデス山脈で飼育されているアルパカ	南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈は標高が非常に高く、寒冷な気候です。この地域の人々は、古くから飼育しているアルパカの毛を利用して保温性の高い厚手の衣服を作り、重ね着することで厳しい寒さに対応しています。他の選択肢にあるヒマラヤ山脈やチベット高原はアジアに位置し、エチオピア高原はアフリカに位置するため、南アメリカ大陸の説明としては適しません。